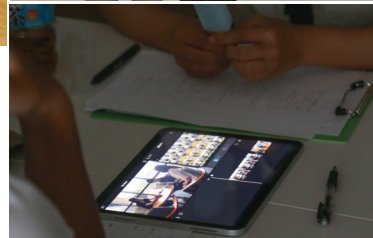




NEXT FILM CAMP 2026

高校生が^{しばたけいすけ}柴田啓佑監督と^{むらたゆうな}村田夕奈監督に撮影から編集まで教えてもらいながら短編映画の制作を行いました。
2日目は、3チームに分かれてオリジナル作品を完成させました。



まちのひとこま

未来につながる、学校外の学び ——



ラッタッタ呼吸体操
で不安を解消！



ぼうさい未来学校

中学生が「防災」をテーマに交流し、災害を生き抜き力や地域に貢献する気持ちを高め合いました。



防災食を
初体験！





たなべっこ すまいる

10月生まれのお子さんを紹介します

就学前の11月生まれのお子さんの写真を募集中!!
締切は10月10日㊥です



とりやま こはく
鳥山 恋伯ちゃん (1歳)
上の山



たまき ひなぎ
玉置 日椰ちゃん (2歳)
明洋



わかふじ かと
若藤 楓ちゃん (6歳)
上秋津



しらい
白井 こはるちゃん (3歳)
秋津町



つもと あおい
津本 蒼依ちゃん (2歳)
下三栖



なかの かなめ
中野 果要ちゃん (3歳)
中三栖



めら ゆうせい
目良 優成ちゃん (4歳)
秋津町



やまもと そら
山本 昊空ちゃん (1歳)
秋津町

アオハル

高校生レポーター
- SDGs を考えて -

「木箱の裏側にある環境への思い」

写真・文 南部高等学校龍神分校 ききやま はるき
崎山 晴紀



私は、龍神村で木箱を製造する会社を営
する千葉伸一さんにお話を伺いました。

昭和40年に創業し、現在は2代目へと受
け継がれており、おせちや南高梅、そうめん、
万年筆など商品に合わせた様々な木箱を製作
しています。

私が特に注目したのは、木材を無駄なく活
用する取組です。材料には杉が約3割使われ、
残りの7割は外材。その中には、本来なら山
に捨てられる間伐材なども含まれてるそうです。

千葉さんは、「外材は大きな一枚板から寸
法を工夫して木材を作ること、端材をほと
んど出さないようにしている」とおっしゃっ
ていました。

捨てられるはずだった木を新たな製品へ生

まれ変わらせることは、資源を大切に使うこ
とにつながります。身近な「木箱」の裏側には、
環境への配慮と地域の資源を未来へつなぐ工
夫がありました。



工場では、一つひとつ丁寧な作業が
行われています。